

## 運営ニュース

令和3年12月号



モフリン

## ごみ処理最前線、施設と働く人たち

## リサイクルの森 管理棟

資源循環型社会の推進に向けて、ごみ処理の流れを知り、ごみ減量や3R(スリーアール)を学ぶ地域の大切な環境拠点。コンシェルジュがご案内します。



## 可燃ごみ焼却施設運転情報



## 焼却量と発電量

	1号炉(t)	2号炉(t)	合計	発電電力量(MWh)
令和3年9月	2,190.40	1,224.21	3,414.61	1,700.52
令和3年10月	2,202.04	2,316.82	4,518.86	2,100.36
令和3年11月	1,363.05	1,442.16	2,805.21	1,276.69

## ばい煙濃度

採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定濃度			
			ばいじん濃度(g/m³N)	窒素酸化物濃度(ppm)	塩化水素濃度(ppm)	硫黄酸化物濃度(ppm)
組合管理値			0.01	50	30	20
1号炉排ガス	令和3年10月8日	令和3年10月19日	<0.001	20	7	8
2号炉排ガス	令和3年10月8日	令和3年10月19日	<0.001	24	<4	8

ご来場の際は、マスク着用・検温へのご協力をお願いいたします。

## イベントなどのお知らせ

## モノ・コトショップ

ご家庭で不用になったけれど、まだまだきれいで活躍しそうなモノをお持ちいただき、必要な方々に譲る不用品交換のお店を開催しています。※詳細、開催日はホームページをご確認ください。

## 貝合わせ〜絵付け体験

開催日時 令和4年1月29日(土)

①午前の部 10:00~12:00

②午後の部 13:00~15:00

予約受付 令和4年1月10日(月)9:00~1月28日(金)16:00

募集人数 ①②共に5グループ(最大25名程度)

※小学生以下は保護者同伴

定員になり次第締め切りとさせていただきますのでお早めに申込みください。

(株)くわなEサービス0594-87-5133まで。

同時開催 モノ・コトショップ 10:00~15:00

## 施設見学ツアー

月曜日から金曜日の9:30~16:00

1回90分程度で見学コースを周ります。

お1人から見学できますので電話でお気軽にお問合せください。





リサイクルの森の各施設での仕事と、そこで働く人たちに聞く。  
今回はごみ処理の流れを見学したり、3Rに関連するイベントを  
開催したりすることで地域の皆様とともにごみ減量について考える。



# リサイクルの森 管理棟

～ 管理棟のご紹介 ～



## 1 1階 桑名広域清掃事業 組合事務局



リサイクルの森の運営を管理する桑名広域  
清掃事業組合事務局事務所です。この地域  
のごみが適切かつ安全に処理されているかを  
管理、監督しています。

## 2 1階 デジタルサイネージ



イベント案内やエコな体験プログラム案内  
を表示しています。  
参加の応募はお早めをお願いします。

## 3 1階 玄関ホール



年2回パネル展を開催し、ごみ処理や分別  
に関する情報を発信します。ご来場の際  
は、ぜひお立ち寄りください。



## 7 3階 大会議室



見学ツアーのスタート地点。ガイダンス映像  
を見ていただき、ごみ処理の流れや3R（ス  
リーアール）について学ぶことができます。

## 6 2階 工房・学習室



地域の皆様に気軽に「リサイクルの森」に  
来ていただけるよう、年6回のエコな体験  
プログラムと夏休みイベントを開催してい  
ます。今年度は10月末時点で体験プロ  
グラム、夏休みイベントに約150名の方に  
参加いただいています。

## 5 2階 モノ・コトショップ



使わなくなったけど、まだまだきれいで活  
躍できるモノを必要な人にお渡しする、お  
金のかからない不用品交換のお店です。今  
年度は10月末時点で約500人の方に利用  
いただいています。

## 4 2階 デジタルサイネージ



2階のデジタルサイネージでは、イベント  
案内だけでなく、桑名市、木曽岬町、東員  
町の紹介動画や、可燃ごみ焼却施設の運転  
状況を見ることができます。

## 見学やイベントで皆様をご案内する 3人のコンシェルジュ(※)に聞きました

※コンシェルジュ (concierge)  
アパートの管理人を指し、ホテルにおいては客の要望に  
応えたり、代行・案内する人



### Q1 コンシェルジュの 業務内容を教えてください。

見学ツアーの申込受付からご案内、モ  
ノ・コトショップの開催、体験プロ  
グラム、イベントの企画、準備、開催など、  
地域の皆さまにごみのこと、環境のこ  
とを考えていただくためのお手伝いをし  
ています。

### Q3 モノ・コトショップや体験 プログラムの情報はどこで 見ることができますか。

リサイクルの森ホームページ、公式  
Facebook、ケーブルテレビ、構成市町  
の各広報紙で情報発信を行っています。  
公式 Facebook では、体験プログラ  
ムの開催報告も載せていますので、ぜひ  
ご覧ください！

### Q4 皆さまにご紹介したい本が あると伺いました。

ごみのこと、環境のことについて考える  
きっかけとなる本はたくさんありますが、  
その中で作家・星新一さんの1958年  
作品「おーい でてこーい」(新潮文庫  
『ボッコちゃん』所収)を紹介させてく  
ださい。

『ある村のはずれに突然現れた大きな  
穴。その穴に向かって、「おーい でてこー  
い」と叫ぶも何の反応もなし。石ころを  
投げても反応はなし。かなり深い穴と  
考え、人々はこれ幸いに大量のごみや  
機密書類・身元の分からない死体・産  
業廃棄物・放射性廃棄物までもその穴  
に投げ込みます…』  
人間にとって都合の悪いモノを好き放  
題その穴に放り込んだ果てに、いった  
いどうなったのでしょうか。ぜひ、作品を  
読んでみてください。

### Q2 お仕事をしていて工夫 していることはありますか？

体験プログラムではエコな廃材工作を  
体験していただきます。私たちが見本  
を作って展示したり、プログラム終了後  
には、見学通路内で展示もします。  
見学ツアーでは、皆さまが安全にご見  
学していただけるよう注意し、声掛けを  
おこないます。

### Q5 皆さまにメッセージを お願いします。

見学ツアーや体験プログラムにご参加  
いただき、環境への負担をできる限り  
低減することへの理解を深めていただ  
きたいと思っています。  
皆さまのご来場をお待ちしております。

